



第102回関東学生陸上競技対校選手権大会
The 102nd Kanto Inter University Track&Field Championships
要項

- 1) 主催 関東学生陸上競技連盟
- 2) 後援 読売新聞社 相模原市 公益財団法人相模原市スポーツ協会
- 3) 特別協賛 セコム株式会社
- 4) 協賛 サッポロホールディングス株式会社 ミズノ株式会社 敷島製パン株式会社
トヨタ自動車株式会社
- 5) 運営協力 一般財団法人神奈川陸上競技協会
- 6) 期日 2023年5月11日(木)～14日(日)
- 7) 場所 相模原ギオンスタジアム (相模原麻溝公園競技場)
相模原ギオンフィールド (相模原麻溝公園第2競技場)
女子美術大学周回ハーフマラソンコース
- 8) 競技種目 <男子1部・2部・3部-23種目>
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、ハーフマラソン、110mH、400mH、3000mSC、10000mW、4×100mR、4×400mR、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、十種競技

<女子1部・2部-22種目>
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、100mH、400mH、3000mSC、10000mW、4×100mR、4×400mR、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、七種競技
※下線の種目はWRk申請種目です。
- 9) 参加資格
 - 1) 2023年度関東学生陸上競技連盟登録者で、本大会出場回数が通算4回未満である者に限る。なお、出場とはエントリーした時点で出場とする。ただし、別個加盟の大学院の競技者は、学部での出場回数に関係なく新たに4回まで出場できる。
 - 2) 2022年1月1日(土)より2023年4月23日(日)までに参加標準記録を突破した者。
 - 3) 男子は1校1種目3名以内(標準記録Aに達した者が出場するならば、あと1名標準記録Bに達した者が出場でき、標準記録Aに達した者のいない種目では、標準記録Bに達した者が1名出場できる)とする。なお、出場可能な組み合わせは以下の通りである。
(A・A・A)(A・A・B)(A・A)(A・B)(A)(B)
 - 4) 女子は1校1種目3名以内で参加標準記録に達した者とする。
 - 5) ロードレース(ハーフマラソン、20km、10kmW、20kmW、)以外の記録は、電気計時(写真判定装置)で計測した記録のみ有効とする。
 - 6) ハーフマラソン、10000mWは参加標準記録に達した者1校3名以内とする。4×100mR、4×400mRは1校1チームとし、6名連記できる。
 - 7) 個人の出場種目数の制限は設けない。
 - 8) リレー種目の資格記録は、有効期間内であれば2022年度登録者が編成メンバーに含まれている記録でも良い。
- 10) 参加料
 - 1) 出場者1種目1名につき2,000円、混成競技は1名につき2,500円、リレーは1チーム3,000円とする。なお、男子3部、女子2部に関しては全種目半額とする。
 - 2) 申込後に配付する請求書に従い、期日までに指定口座に振り込むこと。

- 11) 申込期日および場所 期日：2023年4月24日（月）
方法：オンラインにて実施
- 12) 申込方法 1) 本連盟ウェブサイトにて申込方法の詳細を後日掲載する。説明に従って申し込みを行うこと。
2) 申込受付後の競技者の変更は、いかなる理由があっても一切認めない。
- 13) 表彰 1) 男子1部総合優勝校に総合優勝杯および総合優勝旗、同2部総合優勝校、同3部総合優勝校に総合優勝杯、女子1部総合優勝校に総合優勝杯および総合優勝旗、同2部総合優勝校に総合優勝杯、男子1部トラック、フィールド、多種目、同2部トラック、フィールドおよび女子1部トラック、フィールド、多種目優勝校にはそれぞれ優勝杯を授与する。
2) 全競技終了後、本大会最優秀選手を男子1部、同2部および女子1部より各1名選出し、表彰する。
3) 男子1部、同2部および女子1部の選手権獲得者には優勝杯、3位までの入賞者にはメダル、8位までの入賞者には賞状を授与する。また、男子3部および女子2部の3位までの入賞者には賞状を授与する。
4) 多種目優勝校が複数となった場合は、該当校全てを多種目優勝としてトロフィーは持ち回りとする。
- 14) 対校得点および順位 1) 総合、トラック、フィールド優勝校は、最多得点校1校とする。
2) 得点は、男子1部、同2部および女子1部は、1位8点、2位7点、以下6、5、4、3、2、1点とする。また、男子3部および女子2部は、1位3点、2位2点、3位1点とする。同順位により、対校得点を割る場合には小数計算（ただし、得点が小数計算で算出できない場合は分数計算とする）を行う。
3) 最多得点校が2校以上ある場合は、各種目の上位入賞者が多い順で決定する。これで決定しない場合は男女ともに4×400mRの順位で決定する。
4) 3)によって、優勝校が1校に決定しない場合は、本連盟評議員会の諮問を経て本連盟幹事会が決定する。
5) 2位以下の順位は得点順とし、同得点の場合は3)に準じて決定する。これで決定しない場合は、同順位とする。
6) 男子1部、同2部の入れ替えは、2部優勝校と2位が次回大会1部に昇格する。また1部においては下位の2校が2部に降格する。また1部最下位校が無得点で3校以上となった場合は、その全大学が2部に降格し、同数の2部上位校が1部に昇格する。また、1部最下位校が同得点で3校以上並び、3)によっても順位がつかない場合は抽選により2校が2部に降格し、同数の2部上位校が1部に昇格する。
- 15) 代表者会議 1) 以下の通り代表者会議を行う。確認事項を伝達するので、参加校の代表者は必ず出席すること。
期日：2023年5月8日（月）18時30分～
方法：Zoomを用いてオンライン会議を実施
2) Zoomの招待については、当日までに各大学における第一連絡先のメールアドレスに送付をする。当日17時00分までに受信できない場合は、本連盟に問い合わせること。
- 16) ドーピング検査 1) ドーピングコントロール
ワールドアスレティクスアンチ・ドーピング規則および規定、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。
尚、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液（或いは両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。日本陸上競技連盟に登録していない競技者も同様に従うこと。尚、競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。

- 2) TUE 申請
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例 (TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のホームページ
(<http://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>)、又は日本アンチ・ドーピング機構ホームページ (<http://www.playtruejapan.org/>) を確認すること。

- 17) 注意事項
- 1) 本大会は、2023 年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会申し合わせ事項より実施する。
 - 2) フィールド種目においてエントリー数が 24 名を超えた場合は、競技運営の都合上、予選を実施する場合がある。
 - 3) 男子 1 部・2 部 5000m および 2 部 10000m 実施方法について
 - ① 男子 1 部・2 部 5000m においてエントリー数が 40 名を超えた場合には、競技運営の都合上、予選を実施する場合がある。
 - ② 男子 2 部 10000m においてエントリー数が 50 名を超えた場合には、競技運営の都合上、2 組タイムレース決勝にて実施する場合がある。なお、番組編成は資格記録をもとに主催者で決定する。
 - ③ 番組編成上、5 月 3 日 (水) 17 時 00 分の時点で故障等により棄権が確定している選手は、速やかに本連盟宛に欠場届を提出すること。
 - 4) 競技中に発生した傷害、疾病についての応急処置は主催者で行うがそれ以後の責任は一切負わない。ただし、2023 年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているため、この保険が適用される場合がある。

- 18) その他
- 1) 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、番組編成およびプログラム作成、記録発表、公式ウェブサイトその他競技運営および陸上競技に必要な連絡等に利用する。
 - 2) 大会の写真・映像・記事・個人記録などは、主催者および主催者が承認した第三者が、大会プログラム・ポスターおよび、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

- 19) 連絡先 関東学生陸上競技連盟
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-29-9 日本パーティビル 4F
T E L : 03-5411-1488 F A X : 03-5411-1499
E-mail : kgrr-tandf@kgrr.org
(土日・祝日を除く 10 時～20 時)

関東学生陸上競技連盟